

3年4組 国語科(食べ物のひみつを教えます)

平成28年11月9日(水)4校時

付箋を使って質問やアドバイスをし合い「食べ物ひみつカード」を仕上げました

① 教師のひみつカードをモデルに流れを確認する

児童と同じように作った「食べ物ひみつカード」を使って、学習の流れを確かめられるようにしました。

② ペアで互いのひみつカードの説明をする

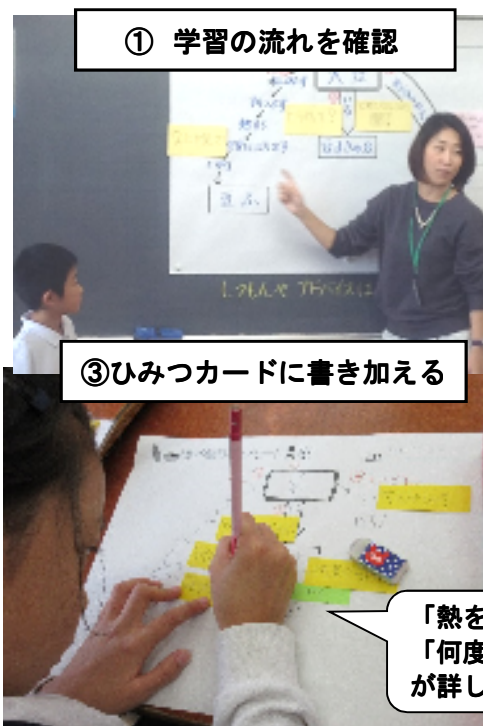
違う食べ物を調べた者同士でペアを作り、ひみつカードに書かれた食べ物のひみつを説明し合いました。その後、互いに質問やアドバイスを付箋に書いてひみつカードに貼りました。

③ 自分のひみつカードを直す

友だちからの付箋を受けて、分かっていることを書き加えました。その際、書き加えたことについての付箋は裏に張り付け、まだ分からないことは、そのまま残すようにしました。

④ 新しいペアで、よりよいひみつカードにする

②、③の活動を違うペアと行い、より詳しい「食べ物ひみつカード」を仕上げました。



付箋を使って質問やアドバイスをし合うことで、情報が可視化され、児童が迷うことなく学習できました。また、ペア学習を繰り返すことで、より詳しく精選されたカードになりました。(実践者 教諭 河合理恵子)

〈感想〉

- 友だちに質問やアドバイスしてもらって、もっとひみつカードが詳しくなったのでうれしいです。
- たくさん付箋を貼ってもらったけど、ほとんど答えることができました。
- 違う食べ物を調べた友だちとペアになったので、知らないことが多くて驚きました。
- ひみつカードが詳しくなったので、清書を書くのが楽しみです。